

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、研究協力機関において発熱外来を受診した患者さんのカルテ情報を使用します。

本研究の対象者に該当する可能性がある方で、この研究の内容を詳しく知りたい方や、診療情報等を下記の研究に利用することをご希望されない場合は、末尾に記載しました【お問い合わせ先】までご連絡ください。

情報の登録が終了し、解析を開始した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなりますのでご了承ください。

【研究課題名】

発熱外来の実態調査および受診前問診による COVID-19 診断の予測

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院（匿名化データの解析）

【研究協力機関】 今治市医師会市民病院（匿名化診療データ提供）

【研究責任者】 稲葉 慎二（地域胸部疾患治療学講座 助教）

【研究の目的】

研究協力機関である今治市医師会市民病院の発熱外来を受診した患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、実態調査及び受診前問診による新型コロナウイルス診断予測を検討することといたしました。本研究により、コロナ陽性患者の事前予測について新たな知見が得られるとともに、コロナ禍の発熱外来診療に寄与できるものと考えております。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2020年1月16日から2024年12月31日までの間に今治市医師会市民病院の発熱外来を受診した患者さん

（利用するカルテ情報）

年齢、性別、濃厚接触の有無、県外渡航歴の有無、自覚症状、発熱様式（最大発熱、発熱持続期間など）、発熱外来受診回数、COVID-19抗原、PCR検査結果、診察後の臨床診断名および投薬内容、発熱外来受診後の再診状況・理由・診察結

果および治療、長期的な予後、後遺症など

【研究について】

この研究では対象となる患者さんのデータは匿名化を行い、匿名化された情報は、CD-Rに記録し、直接手渡しまたは郵送され愛媛大学医学部附属病院または今治市医師会市民病院で解析を行います。

多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたします。作成した対応表は今治市医師会市民病院で鍵付きの棚で厳しく管理保管されており、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者>

愛媛大学医学部附属病院 循環器内科 稲葉 慎二

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 循環器内科 稲葉慎二

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 TEL: 089-960-5303

Homepage: <http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/int.med2/>